

令和6年度 3年1組 ①学期学級経営反省

担任：山下 誠司

1学期も残すところ3週間となりました。子どもたちも新しい学級や友人たちとの関係にもすっかりと慣れ、元気に登校して学習に、運動に取り組んでくれています。3年1組は、明るく元気で思いやりのある子どもたちが多く、私自身も「今日はどんな一日になるのかな。」と毎日教室に行くことが楽しみです。

中学年となり、新たな教科や学習内容も登場しました。そんな中でも、子どもたちは意欲的にそして失敗を恐れることなく挑戦してくれています。また、係活動や当番などを中心に自分の責任を果たそうとする子どもたちが多いのもこの学級の特筆すべきことだと思います。これからも「やってみたい!」「がんばった!」という意欲や達成感を大切にしていきたいと思うところです。

以下、1学期の学級の様子についてお知らせ致します。

1. 学習面 【かしこく】

- ① 基本的な学習のしつけの指導、徹底（学習道具の準備、ノート指導）
- ② 宿題プリントやテストの効果的な活用および事後指導（テスト学級平均 85 点以上）
- ③ 音読と読書の推進（教科書や詩の音読の継続、図書貸出冊数 100 冊、読み聞かせ）
- ④ 学習形態の工夫（ペア・グループ）やICT活用（タブレット端末）による学力の向上



- 友人との関係を生かしながら、自然に教え合い学び合う姿が見られる。
- 家庭学習に継続して取り組み、提出できている児童が多い。（提出率：90%以上）
- 図書の時間の設定や担任の読み聞かせを行って、本へ親しむ機会を増やすようにした。
- ▲ 意図的な指名で、発表への自信を付けさせたい。
- ▲ 提出物や宿題などの字をもう少し丁寧に書かせたい。
- ▲ 学習用具をしっかりと準備し、学習効果が高まるようにしてほしい。

2. 生活面 【やさしく】

- ① しつけ3原則の励行（1. 先手のあいさつ 2. 返事 3. 靴・いすの整頓）
- ② 教児同行や観察、情報交換などを通して、多面的な児童理解に努める。
- ③ 行動開始時刻や集合時刻の厳守
- ④ グループ活動や当番活動などを通して、仲間作りおよび規範意識の向上を図る。



- 開始時刻を意識して着席して待てる姿が定着している。
- 自分の係や担当でなくても、自分から進んで手伝ってくれる児童が見られる。
- 忘れ物をした児童への対処や、体調不良の児童など困っている友人への速やかな周囲児童の配慮がある。
- ▲ 友人に対する正しい呼称（くん・さん付け）を定着させたい。
- ▲ 身の回りの整理整頓への意識を高めたい。（机や棚の整頓、落とし物）

3. 保健面 【たくましく】

- ① 体育の学習活動の工夫、授業の中での運動量の確保
- ② 運動遊びや遊具などを用いた日常的な体力づくりの励行
- ③ 危険予知能力に対する指導（廊下歩行や道具の使い方、遊び方）
- ④ うがい、手洗い、換気など基本的な衛生習慣の育成



- 休み時間は校庭で遊んで、意欲的に体を動かすことができている児童が多い。（鬼ごっこ、ドッジボール等）
- 体育の時間を楽しみにして、友人と競ったり協力したりしながら、意欲的に体を動かす姿が見られる。
- 保護者の方の声掛けで「ハチツボネブ」を毎日持参できている児童が多かった。
- ▲ 廊下歩行や雨天時の過ごし方など、けがや事故が起きそうな場面がある。
- ▲ 残食が多く、料理に殆ど手を付けない児童が見られる。（半分は食べよう!）

何より、3年1組の子どもたち34人全員が、一人も欠けることなく1学期を終えようとしていることを嬉しく思います。これも保護者の方々の御協力と御理解があってこそだと思います。

来月からの夏期休業におきましても、頑張ってきた心身をゆっくりとオーバーホールして休ませると同時に、普段はなかなか取れない家族との時間を大切にしたいと思っています。また、学習についても無理のない範囲で、特に1学期学習したことの復習を中心に少しずつでも毎日継続して取り組ませてください。

新学期、真っ黒に日焼けした子どもたちと元気に再会できることを楽しみにしています。